



深西だより

学校通信 第58号 令和8年1月30日(金)発行

未来を創る人に
未来も豊かな心を

安全を意識しつつ様々なコースに挑戦



冬休み明けから、①「スキー技能の程度に応じて、技能の向上と体力の保持増進を図り、健康と安全について理解を深める。」②「雪山の美しい自然に親しむとともに、厳しい自然の中で集団行動の大切さを身につける。」ことを目的に、カムイスキーリンクスで1、2年生のスキー授業が開始されました。1年生は3回、2年生は2回行われます。ウィンタースポーツに慣れ親しむことは、雪国・北海道在住の醍醐味の1つ。

急斜面や幅の広いコースに挑戦し、スピードを出しながらも安全を意識して安定した滑りができました。雪質や斜面に合わせてターンの仕方を工夫し、バランス良く滑ることができました。班の仲間と共に声をかけあいながら行動し、周囲の状況を考えて滑ることで、技術力と判断力を高められました。 <1年生・横山晴哉・沼田中出身>



グループでは地元のスキー場にはないコブでのコースなどたくさんのコースに挑戦しています。普段滑ることのないコースは怖さもありますが、その分滑りきれた時の楽しさは何倍にも感じられます。残り1回も友達と楽しくスキーを学びたいと思います。

<2年生・松本宝夏・幌加内中出身>



緑化標語で入選 深川市文化賞受賞

12月22日 本校校長室において、「緑化に関する標語コンクール」賞状伝達式が行われました。

田村さんが「守ろう 緑の大地 日本の未来」、杉浦さんが「受け継ごう 森の生命 消さない」の各作品で入選を果たしました。

普段は当たり前と感じている緑の大切さについて、標語を作成することで、緑の大切さについて関心を高めると同時に、言葉にして伝えることの難しさと重要性も学ぶことができました。この経験を通して、緑を守り育てる意識をこれからも持ち続けたいと思います。

<3年生：田村莉乃暁・一巳中出身>

物は大切に使えば、すぐに壊れることなく長く使える。この考えは緑を守ることに言えるのではないかと思います。懸命に生きている木々の命を無駄にせず、大切に育てていき、未来に残したいという願いを込めて作品を作りました。 <2年生：杉浦末桜・深川中出身>



12月17日 深川市役所において行われた『令和7年度深川市文化賞・スポーツ賞表彰式』において、本校吹奏楽局が昨年に続いて深川市文化賞を受賞し、賞状を授与されました。1月に行われた全国大会出場の実績が認められての受賞です。

令和7年度 深川市文化賞・スポーツ賞表



本校卒業生(27期)の作家・黒木亮(金山雅之)さんが、新刊『袈裟と駅伝』を出版されました。秩父別出身で箱根駅伝を2年間走った名ランナーです。本校図書館にも入りました。ぜひ手に取り読んでみましょう。



2月の行事予定

- 4日(水) 進路講演会(2年)
- 5日(木) スキー授業(2年)
- 6日(金) スキー授業(1年) 漢字検定 高2共通テスト模試(2年)
- 7日(土) 高2共通テスト模試(2年)
- 9日(月) 5分短縮授業 卒業認定会議 年度末評価会議①
- 10日(火) スクールカウンセラー訪問
- 16日(月) 5分短縮授業 卒業追認会議 年度末評価会議②
- 18日(水) 学年末考査(～20日)
- 24日(火) 定例職員会議
- 25日(水) 授業料・学校諸費口座振替日
- 27日(金) 卒業式予行 同窓会入会式

<発行者> 北海道深川西高等学校 担当：総務部

<電話> 0164-23-2263 <FAX> 0164-23-2264

<E-mail> hukagawanishi-z0@hokkaido-c.ed.jp

<ホームページQRコード>

